



さっぽろ市
札幌市

映画館に行ったことはありますか。スマートフォンやテレビで見る動画よりも、大きなスクリーンに映像が映し出されて、音も迫力があります。こども記者まなつくの2人が、札幌で一番新しい映画館を見学しました。
(梁井朗)

最新映画館 映像と音に工夫

「まなつく」は、まなぶんの「まな」と、「行く・聞く・書く」に由来する愛称です
こども記者 まなつく 見ぶん 録

2人のうち、坪山友香さん（札幌市・ひばりが丘小5年）は、最近見た映画でディズニー・アニメ作品「ウィットシユ」などが良かったといいます。亀岡奏佑さん（札幌市・南月寒小4年）は、アメリカのアカデミー賞で視覚効果賞を受けた「ゴジラー1:0（マイナスワン）」を



スクリーンの前に立って菅井裕也さん（左）の説明を聞く
亀岡奏佑さん（右）と坪山友香さん（中央）

特別席も体験「ふかふか」「やわらか」

32席のいすがあります。館内に入る前に、ロビーの「コンセプション」と呼ばれる売店をのぞいてみました。関連グッズやパンフレットはもちろん、北海道の映画館ではめずらしいドリンクバーもあります。この日食べたポツポツの原料が十勝地方本別町で作られたトウモロコシと聞いて、2人は「へえ」と感心した様子です。亀岡さんが「（駅）改札みたい」と言う入場ゲートを通り、エスカレーターに乗って上の階へ。この階には、TOHOシネマズ自慢の「プレミアムシアター」「ドルビーシネマ」にも入



通常よりも広い「ワイドコンフォートシート」に座るまなつたち

「シネマ」「轟音シアター」の三つの劇場が並んでいます。プレミアムシアターには特別席「ワイドコンフォートシート」があります。赤い革張りの、ゆったりしたシートです。菅井さんから「座ってみましょう」とうながされた2人は「ふかふかだ」「やわらかい」と大よろこび。菅井さんが「両方のひじかけが使えるので、となりの人を気にせず、リラクセスして見られますよ」と説明します。北海道で初めての設置という「ドルビーシネマ」にも入ってみました。映写機2台を使っているという菅井さんの言葉に、2人はおどろいたようす。「同じ映像を2台で映すと、コントラスト（色や明るさのちがい）がはっきりして、暗いシーンもよく見えるんですよ」と菅井さん。また、スピーカーが天井やかべにもたくさん付いていて、全部の方向から音がするので「雨の場面では、まるで自分のまわりで降っているような感覚になります」と言われ、2人は目を丸くしていました。坪山さんが、上映スケジュールを決めるとき苦労を聞きました。菅井さんは「お客さまのことを考えて時間



本別町産のトウモロコシを使ったポップコーンを試食するまなつたち（いずれも小松巧さつえい）